

授業展開例（保健体育）

1 学 年 第1学年

2 単元名 球 技（バスケットボール）

3 単元について

バスケットボールは、コート内で2つのチームが入り交じり、自己や相手チームの技能等に応じて攻防作戦を立ててゲームを展開し、個人的技能や集団的技能を發揮し、一定の時間の中で得点を競い合う競技であり、ゲームの仕方やルール工夫によっては、みんなが楽しむことができる競技である。

また、チームワークやマナー、協力、協調性、公正さといった態度を重視し、一人一人が今もっている技能を生かし、みんなの力を集結して勝利を目指すといった活動過程の中から、ゲームの楽しさをより深めていくことができる競技である。

指導にあたっては、3年間の学習に系統性をもたせ、技能の発達に応じてゲームの楽しみ方が発展していくように学習を進めることが大切である。また、今できる技能を生かしてゲームを楽しむことから、個人・集団の課題を明らかにし、練習等の工夫により解決を図ることが大切である。また、グループ活動を基本とし、仲間と教え合ったりするなど、かわりを意図的に仕組みむことで、生徒相互の信頼関係や人間関係を豊かにし、生徒一人一人の意欲を高め、作戦を立ててチームプレーするゲームの楽しさや喜びを味わわせたい。

また、ルールを守り、勝敗に対して公正な態度を取ることができるようにさせたい。

4 単元の目標

- ・ 自らが進んで活動し、個人技能や集団技能に応じた攻め方・守り方を工夫して練習やゲームができる。
- ・ ゲームにおいては、練習した個人技能や集団技能を生かし味方同士が協力し作戦を立てて、相手チームに対応したプレーができるようにする。

【普遍的視点】

自他の理解と尊重・他人との共生

ルールを守り、勝敗に対して公正な態度をとることができるようにするとともに、互いに協力しながら安全を確かめたり、自他の健康に留意して学習が進められるようにする。

【学習指導要領の項目 E(1)(2)(3)】

5 単元の評価規準

ア運動への関心・意欲・態度	イ運動についての思考・判断	ウ運動の技能	エ運動についての知識・理解
<p>ルールや作戦に応じて勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。</p> <p>チームにおける自分の役割を自覚して責任を果たしたり、教え合ったりして互いに協力しながら進んで練習やゲームをしようとする。</p> <p>ルールを守り、審判や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとする。</p>	<p>今もっている自分や相手の技能の程度などを的確に把握し、それに応じた作戦を立てている。</p> <p>ゲームを通してチームや自分の課題を明らかにし、その課題の解決の仕方を選んでいく。</p> <p>ゲームの結果から、チームの新たな課題を明らかにし技能の向上に伴う新たな練習の仕方を選んだり作戦を立てている。</p>	<p>今もっている技能を發揮してゲームを行うことができる。</p> <p>チームや自分の能力に適した課題の練習やゲームを通して集団的技能や個人的技能を高めることができる。</p> <p>相手チームに対応した作戦でゲームができる。</p>	<p>バスケットボールの特性や学習の進め方・集団的な技能や個人的な技能の構造、合理的な練習の仕方、計画の立て方を言ったり書き出したりしている。</p> <p>競技の運営やルールや審判の方法を言ったり書き出したりしている。</p>

6 指導計画（全13時間）

次	時	学 習 内 容（時数）	評 価				評 価 規 準	評 価 方 法
			ア 関 心	イ 思 考	ウ 技 能	エ 知 識		
1	1	【オリエンテーション】(1) ・ 特性の理解 ・ 学習のねらい ・ 学習の進め方 ・ チーム編成 ・ 役割分担					エ バスケットボールの特性や学習の進め方・集団的な技能や個人的な技能の構造，合理的な練習の仕方，計画の立て方を知っている。	行動観察 学習ノート
2	1	【ねらい】(6)本時2 / 6 簡単なゲームを通して課題の解決を図りながら個人的技能や集団的な技能を高めることができる。					ア チームにおける自分の役割を自覚して責任を果たしたり教えあったりして，互いに協力しながら進んで練習やゲームをしようとする。	行動観察
	2						エ 競技の運営やルールや審判の方法を知っている。	行動観察 学習ノート
	3						ウ チームや自分の能力に適した課題の練習やゲームを通して集団的な技能や個人的技能を高めることができる。	行動観察
	4	個人的技能の習得 ・ パスとキャッチ						
	5	・ ドリブルとシュート ・ リバウンド						
	6	・ 1対1(ピボット・ボールキープ) 集団的な技能の習得 ・ オフェンスの基本 ・ デフェンスの基本					イ ゲームを通してチームや自分の課題を明らかにし，その課題の解決の仕方を選んでいる。	行動観察 学習ノート
3	1	【ねらい】(4) 個人やチームの技能の高まりに応じて，対戦チームに対応した作戦や練習の仕方を工夫できる。					ア ルールや作戦に応じて勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。	行動観察
	2	【ねらい】 ゲームの楽しさや喜びを味わおうとする。					イ 今もっている自分や相手の技能の程度などを的確に把握し，それに応じた作戦を立てている。	行動観察 学習ノート
	3	集団的な技能の習得 ・ オフェンスの基本 ・ デフェンスの基本					ウ 今もっている技能を発揮してゲームを行うことができる。	行動観察
	4							

4	1	【ねらい】(2) ルールを守り，勝敗に対して公正な態度をとれるようにするとともに，互いに協力しながら試合を楽しむ。				<p>ア ルールを守り，審判や指示に従い，勝敗や結果を受け入れようとする。</p> <p>イ ゲームの結果から，チームの新たな課題を明らかにし技能の向上に伴う新たな練習の仕方を選んだり作戦を立てている。</p> <p>ウ 相手チームに対応した作戦でゲームができる。</p>	<p>行動観察</p> <p>学習ノート</p>
	2	リーグ戦					<p>行動観察</p> <p>行動観察</p>

7 本時の展開

(1) 本時の目標

- ・ グループや自分の能力に適した練習から個人的技能や集団的技能を高めることができる。
- ・ 仲間と協力し，教え合いや励まし合いをしながら活動することができる。

(2) 観点別評価規準

- ・ ルールに応じた練習の仕方を工夫したり，個人的技能を高めることができる。
- ・ ルールや作戦に応じて勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。

(3) 準備物

ボール，ゼッケン，ストップウォッチ，バスケットコート

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意事項	評価規準 [評価方法]
導入 5分	1 健康観察，準備運動をする。 ・ ランニング，準備体操，補強運動 ・ 本時の課題の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・ からだをしっかりとほぐすと同時に，気持ちの準備も行うように助言する。 ・ グループごとに本時のねらいを明確にさせる。 	
展開 40分	2 基本練習(ウォーミングアップ) ・ ボールを使ったウォーミングアップ ・ パス，キャッチ 3 学習のねらい，ゲームのルールを確認する。 ・ 本時のルールに対応した作戦や練習の仕方を工夫する。 ・ 個人的技能や集団的技能を高める。 4 グループ別練習 ・ 作戦会議 ・ チームの課題に適した練習をする。 5 ゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 一つ一つの運動を，正確に行うよう助言する。 ・ 導入的な個人ゲームを通して意欲を高め，学習の仕方を知らせる。 ・ それぞれのグループ別練習のねらいを明確にするよう指導する。練習方法の工夫について指導する。 ・ 自分たちでゲームの運営や審判ができるようにする。 	<p>ルールに応じた練習の仕方を工夫したり，個人的技能を高めることができる。</p> <p>[行動観察]</p> <p>ルールや作戦に応じて勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。[行動観察]</p>
まとめ 5分	6 本時の振り返り ・ 各グループで整理運動をする。 ・ 次時の目標をつかむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ練習やゲームについて，振り返らせる。 	

